

3 歳児におけるアレルギー疾患の状況 アレルギー疾患に関する 3 歳児全都調査より

| | |
|-----------------|--|
| 出典 | 東京都福祉保健医療学会誌 平成 27 年度受賞演題論文集 2016:2:46-53 (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2018044620/) |
| 著者 | 江澤和江 他 |
| 調査地域 | 東京都 |
| 調査時期 | 2014 年 10 月 |
| 調査対象 | 3 歳児検診受診者およびその保護者 |
| 依頼数 | 8,383 人 |
| 有効回答数 または回収率 | 41.0% (3,435 人) |
| 診断方法 | 保護者の申告 (症状の既往ありかつ医師による診断) |
| 有症率 | 16.7% (563 人) |
| 調査概要 | 東京都内で 3 歳児健診を受診した児のアレルギー疾患を調査した論文。全対象者の約 4 割の回答率。FA 有病率は平成 11 年度以降 5 年毎の有病率と比較して有意に増加していた。誤食により症状が出現した経験ありの児は 25.2%であった。 |